

## 愛知県国際交流協会における「日本語教育」関連事業

### 1. 外国人県民の日本語教育の推進

#### (1) 日本語ボランティアスキルアップ講座

日本語ボランティアが活動を行う中で難しいと感じている類似した言葉の違いの教え方をテーマに、日本語学校の現役日本語教師を講師として、日本語の教授法について学ぶ講座を開催する。

今年度は、7月～8月に「プロに学ぶ！どう教える！？～「てにをは」と「とばたらなら」～」をテーマに開催した。

#### (2) 日本語ボランティア入門講座（10月～11月開催予定）

日本語教育ボランティア未経験者・初心者を対象に、地域の外国人の状況や日本語教室の役割や日本語学習支援方法、実際の教室見学など実践的で地域日本語教室での活動に役立つ講座を開催する。

#### (3) 日本語ボランティア入門講座（他地域）（今年度は常滑市にて開催予定）

常滑市において新規に日本語教室を立ち上げるのに当たり、教室で活動するボランティアを育成するとともに、教室の立ち上げに向けた教室運営の方針等を検討するための講座を開催する。

#### (4) 大人&子ども向けボランティア入門講座（他地域）

日本語教育ボランティア未経験者を対象に、地域で活動する日本語ボランティアを新たに増やすことを目的に、外国人住民の状況や日本語ボランティアの心構え、日本語教室での学習支援や外国人児童生徒への学習支援などを学ぶ講座を開催する。

今年度は新城市にて9月に開催するほか、11月～12月にはあま市でも開催予定。

※2（1）外国人児童生徒日本語指導員の育成事業と同時開催

#### (5) 「はじめての日本語」講座

リソースルームの先進的な日本語教室活動の一環として、日本語入門レベルの外国人を対象とした対話型の日本語教室を実施する。

今年度は、「はじめての日本語～きいてみよう！はなしてみよう！～」と題し、7月～8月の夏休み期間中に4回の連続講座を開催した。

#### (6) 「はじめての日本語」教え方講座

日本語入門レベルの外国人に対して、対話型の日本語教室活動を実施する方法について学ぶ講座を実施する。

#### (7) あいち国際プラザにほん語教室（通年）

日本語ボランティア入門講座（平成28年から）、（平成23年までは日本語ボランティア入門ゼミナール、平成15年度までは日本語教育ゼミナール）の修了生との協働で、外国人住民のための日本語教室を開催する。

##### ◆ 開催曜日・時間

（火）13:30～15:00、（金）13:30～15:00、19:00～20:30、（土）10:30～12:00、14:00～15:30

##### ◆ 参加費：1学期（3～4か月）2,000円/クラス

## 2. 外国人児童生徒の日本語学習支援事業

### (1) 外国人児童生徒の日本語教育推進のための人材育成

#### ア. 外国人児童生徒日本語指導員の育成

##### ①日本語ボランティア入門講座

外国人児童生徒の日本語能力を高めるため、企業等の実務経験者、教職経験者をはじめ、これまで日本語教室や外国人児童生徒の支援にあまり関心のなかった層を対象に、外国人児童生徒に対する学習支援活動についての研修を実施し、地域における日本語教育の担い手を育成する。

※1 (4) 大人&子ども向けボランティア入門講座と同時開催

##### ②フォローアップ研修（名古屋市にて開催予定）

外国人児童生徒への支援の質を高めるため、過去に当協会が行った入門講座の参加者、そのほか日本語教室にてすでに活動をしているボランティアを対象に、外国人児童生徒に対する学習支援活動に役立つスキルアップ講座を実施する。

#### イ. 外国人児童生徒指導関係者共同研修の実施

外国人児童生徒への効果的な指導を行うため、学校教員、日本語教室ボランティア等を対象に、地域の外国人児童生徒の教育に関する課題の共有や情報交換等を行う共同研修を実施し、外国人児童生徒指導関係者間のネットワークづくり及び連携強化を図る。また、研修の一環として、外国人児童生徒及び保護者向けの教育相談会を併せて開催し、日本の教育制度等について情報を提供するとともに、日ごろの教科学習や日本語学習などに関する悩みの解決策について、学校・NPOの外国人児童生徒関係者とともに考える機会を提供する。

今年度は7月に知多市にて研修を、8月にみよし市にて相談会を開催した。また、10月には岡崎市でも相談会を開催予定。

### (2) 日本語学習支援基金事業

#### ア. 外国人児童生徒日本語教室への支援

地域の外国人児童生徒のための日本語教室に対し、教室運営費及び会場費を助成するとともに、それらの日本語教室で学習する児童生徒に日本語能力試験受験料を助成する。

◆ 令和元年度助成対象日本語教室（4月認定分）： 54 団体・92 教室（30 市町）

#### イ. 外国人学校への支援

外国人学校の児童生徒に質の高い日本語学習環境を提供するため、日本語指導者雇用に対する支援や日本語学習教材の提供を行うとともに、それらの日本語教室で学習する児童生徒に日本語能力試験受験料を助成する。

◆ 令和元年度助成対象外国人学校（4月認定分）： 4 校

#### ウ. 外国人児童生徒学習支援推進コーディネーター養成講座（名古屋市にて開催予定）

地域において外国人児童生徒の学習支援活動の推進の中心を担う人材の育成のため、市町村国際交流協会職員、市町村多文化共生担当課職員、地域の子ども向け日本語教室等で中心になって活動しているボランティア等を対象に、現状や課題などの基礎的な内容の講義や、課題解決に向けた方策を考えるワークショップ等により、必要なノウハウや資質を培うことで、地域で活躍するコーディネーターを養成する。